

# 地域産業を担う農林水産高校生育成事業

## 目的

農林水産高校生を地域産業を担う人材として育成するため、地域の大規模生産者や食品加工・流通業者等と連携し、各現場で必要とされている知識や技術の定着を行なうことにより、地域企業等への人材供給と地域からの人材流出防止を図る。

## 現状・課題

### 現状

農林水産系高校 卒業生(H27.3)の進路 (305人)		その他 (7人: 2.3%)
就職 (207人: 67.9%)	進学 (91人: 29.8%)	
県内就職 (177人: 85.5%)	県外就職 (30人: 14.5%)	
農林水産関連 (44人: 21.2%)	他産業 (133人: 64.3%)	

成長産業としてのポテンシャルの高い農林水産関連産業

### 生産現場の声

#### <大規模農家>

- ・利益計算から作付計画ができる人材が必要
- ・売れるモノを生産することが重要

#### <加工業者>

- ・原料の選定や確保も含め利益計算ができる人材が必要
- ・品質・衛生・安全管理の工程ができる人材が必要
- ・企画・開発・試作のノウハウを持った人材が必要

#### <流通業者>

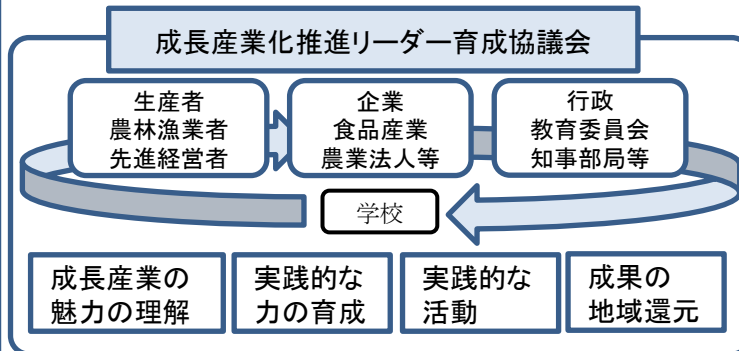
- ・消費者ニーズのリサーチ力を持った人材が必要
- ・商品パッケージなどデザイン技術を持った人材が必要

- ・生産から流通までの総合的な知識を持った人材が望まれている。(現場からの声)
- ・生産から流通までを一体化した学習内容が必要(学校の取組)

### 学校

- ・生産分野の学習では、良い作物を作る技術を教えることにとどまり加工・流通までの対応が不十分
- ・加工・販売(2次・3次)分野の学習では、生産現場や流通までをとらえた内容になっていない
- ・生徒に成長産業としての魅力が伝わっていない

## 事業内容



### 生徒の地元定着を図る戦略

1. 農林水産業や関連産業の成長産業としての魅力を学ぶ
2. 必要とされている力(実践力)の必要性を知る
3. 実践力を身に付けるための学習に取り組む
4. 身に付けた実践力を地元で生かせる進路の実現を目指す

### 具体的な取組

#### 【成長産業の魅力の理解】

- ・外部人材による産業の魅力を発信する講義
- ・大規模農家や加工企業現場での産業の魅力体験

#### 【実践的な力の育成】

- ・外部人材による経営改善を図る技術指導
- ・企業的経営を意識した実習圃場での経営設計

#### 【実践的な活動】

- ・大規模農家や加工業者での体験学習
- ・加工業者との試作品製作による開発技術指導
- ・流通現場での学校製作品の店頭販売実習 等

#### 【成果の地域還元】

- ・実践的な活動の成果発表
- ・生徒による幼、小、中学校等での出前授業

## 事業効果

産業界が必要としている実践的な力を持った人材を育成!

成長産業としての農林水産業の魅力を生徒に理解!

県内の農林水産関連への就職・進学を増加!

卒業生の県外就職  
↓  
県内農林水産関連産業へ

※H27.3農林水産高校卒業生  
305名(県外就職者30名)

地域への人材供給、  
地域からの人材流失防止